

ホルモン

Q&A

〈回答〉

東京大学大学院医学系研究科産婦人科学教授 大須賀 穰

Q₁

子宮内膜症のプロゲステロン治療での不正出血例における対処法について教えてください。

A₁

子宮内膜症に対してプロゲステロン治療を行うと一定の割合で不正出血することが知られている。その理由としてはプロゲステロン投与により子宮内膜が特有の変化を示すことが挙げられる。ジエノゲスト使用中の患者において出血時における子宮内膜を調べた報告¹⁾によると、分泌期様で不活性または委縮した上皮と偽脱落膜化した間質が認められた。また、上皮の剥離や上皮直下の間質の融解の周囲に局所出血が認められ、プロゲステロン製剤投与時の破綻出血の特徴と考えられた。一方で、血清中のE₂濃度、プロゲステロン濃度、ジエノゲスト濃度、子宮内膜の厚さ、卵胞サイズのいずれも出血との関係は認められなかったことより、ジエノゲスト使用中の出血は子宮内膜への直接

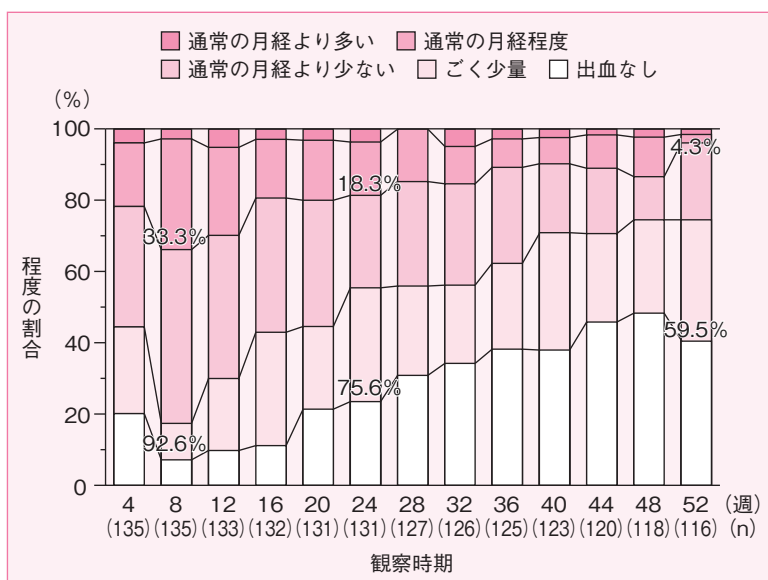


図1 性器出血の程度(長期投与試験)

()内は例数

(ディナゲスト錠 1mg 総合版製品情報概要より引用)